

この添付文書は、お薬とともに保管し、服用の際には、必ずお読み下さい。

【漢方薬】

ホノミ®ダイギヤク錠

第2類医薬品

◆ ホノミダイギヤク錠は金匱要略^{きんきようりやく}という書物に書かれている処方をもとにした漢方薬の錠剤です。

⚠ 使用上の注意



相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

- (1) 医師の治療を受けている人。
- (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
- (3) 水様性の痰の多い人。
- (4) 高齢者。
- (5) 次の症状のある人。

むくみ

(6) 次の診断を受けた人。

高血圧、心臓病、腎臓病

2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

関係部位	症 状
消化器	食欲不振、胃部不快感

まれに下記の重篤な症状が起こることがある。その場合は直ちに医師の診療を受けること。

症状の名称	症 状
間質性肺炎	階段を上ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる、空せき、発熱等がみられ、これらが急にあらわれたり、持続したりする。
偽アルドステロン症、 ミオパチー	手足のだるさ、しびれ、つっぱり感やこわばりに加えて、脱力感、筋肉痛があらわれ、徐々に強くなる。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸 ^{ひふ} (皮膚や白目が黄色くなる)、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。

3. 1ヵ月位(からげきに服用する場合には1週間位)服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

4. 長期連用する場合には、医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

効能・効果

体力中等度以下で、たんが切れにくく、ときに強くせきこみ、又は咽頭の乾燥感があるものの次の諸症：からげき、気管支炎、気管支ぜんそく、咽頭炎、しわがれ声

用法・用量

次の量を食前又は食間^注)に、コップ半分以上の水又は白湯で服用して下さい。

注)「食間」とは食後2～3時間を指します。

年 齢	1 回量	1 日服用回数
成人(15歳以上)	6 錠	3 回
15歳未満7歳以上	4 錠	
7歳未満5歳以上	3 錠	
5 歳未満	服用しないこと	

(用法・用量に関連する注意)

- (1) 用法・用量を厳守すること。
- (2) 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させること。

(裏面へ)

成分・分量

本剤18錠(3.6g)中

カンゾウ	1.00g	} 麦門冬湯エキス(1/2量)……2.000g
コウベイ	2.50g	
タイソウ	1.50g	
ニンジン	1.00g	
パクモンドウ	5.00g	
ハンゲ	2.50g	

添加物としてステアリン酸マグネシウム、乳糖、ヒドロキシプロピルセルロース、メタケイ酸アルミン酸マグネシウムを含有する。

- ・本剤は淡褐色で、特異なおいを有し、味は甘い素錠です。
- ・本剤は天然の生薬を原料としていますので、多少色調の異なることがありますが、効果に変わりはありません。

保管及び取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管すること。
- (2) 小児の手の届かない所に保管すること。
- (3) 他の容器に入れ替えないこと。(誤用の原因になったり品質が変わる。)
- (4) 分包品において1包を分割した残りを服用する場合には、袋の口を折り返して保管し、2日以内に服用すること。

ホノミダイギャク錠は生薬の特性を活かした漢方薬ですので、あなたの体質や病状を考えて正しく服用することが大切です。

あなたの病気を早く治すため、お薬の服用に際しては、漢方薬のことをご理解いただいている医師、薬局・薬店の先生方とよくご相談下さい。

お問い合わせ先

本製品についてのお問い合わせは、お買い求めのお店、又は下記にお願いします。

剂盛堂薬品株式会社 学術部

電話 073(472)3111(代表)

受付時間 9:00~12:00 13:00~17:00

(土、日、祝日を除く)

製造販売元

剂盛堂薬品株式会社

〒640-8323 和歌山市太田二丁目8番31号